

## 竹原 正人 議員（代表質問）

### 1 先月11月の市長定例記者会見の内容について

- ・ 令和6年度の予算編成方針について、『すべらない』新規重点枠として（1）優しい社会の実現枠、（2）DX推進枠、（3）GX推進枠、（4）まちづくり枠の4つの重点枠を設けたとあるが、注釈には「要求上限なし」と記載されている。
  - ア 限られた予算の中で、新規重点枠の要求上限なしをどう具現化していくのか。
  - イ 市長自らの施策（具体策）は次年度へ向けて決まっているのか。
  - ウ GX推進枠では、「カーボンニュートラルを達成し、脱炭素社会を実現」させる取組と記載されているが、先般の『滑川市地球温暖化対策実行計画』のアンケート調査ではどのような反応があったのか、またこのアンケート調査の目的を伺う。
  - エ 市民生活を守るための対応として、「物価高騰対策等への対応経費は、市民生活や事業者をきめ細かく支援するため、国県等の財政支援措置を考慮しながら、各事業内容を精査した上で実施します」とあるが、市単独予算の拠出をどのように考えているのか。
  - オ 事業の抜本的な見直しについて、市民ニーズに沿う、沿わないの判断は誰がするのか見解を伺う。

### 2 市長提案理由説明の内容について

- (1) 「エネルギー価格の高騰が依然として続いており、市有施設においても、その影響を大きく受けていることから、指定管理施設など各施設の電気料金等の増加分について、所要の予算を計上する」と説明があったが、指定管理施設以外にも多くの学校をはじめ市関連の施設がいくつもあるが、電気料金等の増加の影響にどのように対応していくのか。
- (2) 令和6年度予算については、「市税の大幅な増加は期待できない状況」にあるとなっており、「歳出では、少子高齢化の進行などに伴う扶助費を中心とした義務的経費の増加が確実に見込まれる中、中長期的な視点で持続可能な財政基盤を確立していくことが重要である」と説明があったが、持続可能な財政基盤の確立について具体的な内容を伺う。

### 3 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 今定例会において、市内小中学校における、新型コロナウイルス感染症対策として網戸の整備を予算化されているが、全教室を網羅した事業となっているのか整備内容を伺う。
- (2) これらの事業は国の予算付けでの事業であるが、今後、感染症対策で必要と思われるものは市単独予算でも予算措置していくのか見解を伺う。

### 4 常任委員会からの政策提案について

- ・ 12月1日に滑川市議会常任委員会から政策提案を市長に提出した。その中で総務文教消防委員会では、DXの推進に特化した内容であり、中でも教育分野でのDX環境の整備・更新、市独自の支援策等をどのように捉え、今後進めていきたいと考えているのか。

## 岩城 晶巳 議員（代表質問）

### 1 令和6年度予算編成について

- ・ 来年度予算編成の方針を聞く。
  - ア 現時点での最重点事業は何か。
  - イ 新規事業として何か考えているか。
  - ウ 決算特別委員会、総務文教消防委員会、産業厚生建設委員会からの指摘事項や提案は来年度予算にどう生かされているのか。
  - エ 本市の実質公債費比率は県内で最も低く、財政状況は一番健全であるとの認識だが、それだけにとらわれ過ぎて思い切った政策が打ち出せないのではないか。

### 2 新規採用職員について

- ・ 新規採用職員の慣例にとらわれない考え方や採用者の意欲が市内の活力を増進し、市発展の大きな力になると考えるがそれらを踏まえて問う。
  - ア 滑川市として重点を置く採用のポイントは何か。
  - イ 今年の応募者の状況はどうだったか。
  - ウ 2次試験での状況はどうだったか。
  - エ 新卒採用と中途採用の割合はどうなっているか。
  - オ 補欠採用は行っているか。
  - カ 採用者には、市としてどんなことを伝えていきたいか。

### 3 市営墓地について

- ・ 全国的に放置されたままの「無縁墓」が増えていると聞くが、滑川市の市営墓地の状況を問う。
  - ア 滑川市の市営墓地はどれだけの区画があるか。
  - イ 全区画が購入されているのか。
  - ウ 市営墓地で放置されたままの墓地はあるのか。
  - エ 計画では納骨堂の建設が予定されていたが現状はどうなっているのか。

#### 4 観光政策について

- ・ 富山湾・黒部峡谷・越中にいかわ観光圏協議会（以下「観光圏協議会」）に、滑川市が今年6月に復帰したことは本市の観光面から誠にクリーンヒットだったと考える。それを踏まえて問う。
  - ア にかわ圏内の連携会議は年にどの程度開催しているのか。
  - イ その中で、県東部と県西部の観光客来訪の格差について意識共有は、なされているのか。
  - ウ 観光圏協議会の年間予算は総額でどの程度か。
  - エ これからは外国人観光客の誘致が大切だと思うが市としてどのようにアピールしていくのか。
  - オ にかわ圏内で、唯一でもある本市の湾岸クルージングをもっと広域でやれないのか。

#### 5 県内の小規模警察署再編について

- ・ 県西部の小規模警察署の再編は場所も決定され、順調に進んでいるように思える。県東部には5つの署がありこれを県警では2つに編成するとして昨年から審議がなされている。県西部は再編が順調に進む一方、県東部は滞っている印象を受けるが最近の状況はどうなっているのか問う。

## 安達 真隆 議員（一般質問）

### 1 児童生徒の携行品に係る配慮について

- (1) 滑川市内児童生徒の登下校時における携行品の現状について問う。
- (2) 児童生徒が登下校時に使用するランドセル等の重さを伺う。
- (3) 9月定例会において、「登下校時の荷物の軽減に取り組んでいる」と答弁があったが、周知徹底されているか。

### 2 ほたるいか海上観光について

- ・ 海上観光の乗船料金や内容について問う。
  - ア 令和5年と令和6年の乗船料金の差額について問う。
  - イ 1日の乗船回数を増やすなどの計画はあるか。また、1隻体制では乗船者数は減るが、何か考えはあるか。

### 3 道路除雪の今後について

- (1) 滑川市の除雪人員は現在十分に確保できていると考えているか。
- (2) 大型特殊、車両系建設機械免許取得に対して滑川市で補助金制度はないが、今後検討すべきでないか。
- (3) 滑川市独自で、除雪オペレーター養成講習会などを計画してはどうか。

### 4 消防団員の備品更新について

- ・ 団員の長靴・アポロキャップの更新について伺う。



## 吉森 真人 議員（一般質問）

### 1 滑川市の農業について

- (1) 滑川市の農地における遊休農地、耕作放棄地の割合を問う。
- (2) 滑川市の農業従事者数の変遷について問う。
- (3) 9月定例会にて「富山農林振興センターやJAアルプスなど関係機関と連携しながら、農業の担い手の確保に努めているところである」と答弁されたが具体的にどのようなことをされているのか問う。
- (4) 滑川市として今後農業はどうあるべきと考えているのか問う。
- (5) 農業経営基盤強化促進法の一部が改正され、地域農業の未来設計図である「地域計画」を令和6年度末までに策定しなくてはならないが、内容及び現状の進捗を問う。
- (6) 農村型地域運営組織（農村RMO）の推進は市が中心となって取り組むべきではないか。
- (7) 集落支援員制度を活用して集落の活性化、スマート農業の活用など農業振興を進めていくのはどうか。
- (8) 今定例会の補正予算案には、大規模生産者への電気料支援が盛り込まれたが、他の生産者への支援も行ってはどうか。

### 2 放課後児童健全育成事業について

- (1) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）において、これまで2年生までしか受け入れしていなかった2クラブに対して次年度以降の受け入れ増員を要請されたようだが、改善予定はあるのか。
- (2) 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の第10条第2項「専用区画の面積は、児童一人につきおおむね1.65平方メートル以上でなければならない。」及び第11条第4項「1支援の単位を構成する児童の数は、おおむね40人以下とする。」は、支援員等に理解してもらっているのか。

- (3) 寺家小学校、南部小学校の放課後児童クラブの移転計画は進んでいるのか。
- (4) 専用施設以外で運営している地区公民館等のクラブにおいては、利用備品や会場利用において施設運営側との協議が大変と聞く。専用施設の建設や空き教室等利用の計画を早急に進めるべきと考えるがどうか。
- (5) 11月末をもって民間の放課後児童クラブが閉鎖したが、当局はいつ情報を得たのか。また、閉鎖させない手立てはなかったのか。
- (6) 12月より中滑川複合施設メリカにて期間限定で、急遽、放課後児童クラブが運営されたが、放課後児童支援員は2人配置できるのか。
- (7) 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の第15条では「放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所ごとに、次の各号に掲げる事業の運営についての重要事項に関する運営規程を定めておかなければならない」とあるが11項目の重要事項を含めた運営規定を定めて運営しているのか。

### 3 SDGs 未来都市について

- ・ 現時点では、次回がSDGs 未来都市選定の最終年となっているが、本市は今回も応募するのか。また、するのであれば進捗及び内容を問う。



## 大浦 豊貴 議員（一般質問）

### 1 市制施行70周年事業について

- (1) 自治体が行う周年記念事業は、開催頻度や規模は異なるが、記念式典をメイン事業に各記念事業を組み合わせる形式が、多くの自治体で実施されている。本市においても、滑川市制施行70周年を迎え、記念式典をはじめ70年の歴史を踏まえ、本市のさらなる飛躍の機会となるよう様々な記念事業が開催されたところである。自主事業や補助事業等含めどの程度の事業が開催されたのか。また歳出額を問う。
- (2) 現時点での周年年度の市民への周知・事業に関する評価を問う。

### 2 まちづくり共創会議について

- ・ 市の将来ビジョンや政策についての新しい対話の場として、「滑川市まちづくり共創会議」が創設された。令和4年9月に第1回目の会議が開催され、これまで7回開催されたところである。また12月4日には、地域資源の活用・ブランディング・まちづくりと交流・関係人口の拡大・農林水産業・商工業・創業支援をテーマに「市民セッション」が行われ、12月14日に子育て支援・教育・人材育成・DXの推進をテーマにした開催が予定されている。これまでの事業評価を問う。

### 3 行政の自主事業における「メリカ」の活用について

- ・ 本市の各自主事業の開催にあたり、中滑川複合施設「メリカ」を会場選定し使用されることがある。事業計画では様々な検討が行われ、その一つとして開催場所の選定・決定がなされていると考える。「メリカ」は、本市が初めて民間事業者と指定管理者契約を交わした施設である。指定管理者契約を交わした従来の各公共施設等とは異なる利用料金設定であり、減免措置も行われていない。各事業開催にあたり目的に応じた選定がなされてきたか見解を問う。

## 4 地区計画について

- ・ モデル的なまちづくりを推進するため、計画的な都市基盤施設の整備と秩序ある市街化の誘導や快適で魅力あるまちづくりの施策として、平成6年に滑川駅南地区地区計画が決定された。これまで地域の特性に応じた建設・開発の誘導・住機能の向上に向けた整備が進められてきたところではあるが、計画策定から約30年が経過したことに伴う社会状況や価値、地域の課題の変化について見解を問う。

## 青山 幸生 議員（一般質問）

### 1 健康寿命延伸について

- (1) LINE版「暮らしの保健室」の設置の経緯と進捗はどうか。
- (2) 特定健康診査（40歳～74歳）の受診率は平成30年から令和4年までの5年平均で約48%になっている。市の見解は。
- (3) 特定健康診査（75歳～）の受診率は5年平均で約38%になっている。市の見解は。
- (4) 特定健康診査とがん検診の受診率を向上するためにしていることはあるか。また受診率向上について何かアイデアはあるか。

### 2 10年後を見据えた教育について

- (1) Society5.0時代の到来に向けて、どのような学校教育を進めていくのか。
- (2) 新学習指導要領の理念である「生きる力」を育むにはどのように学ぶかが課題である。主体的・対話的で深い学びをどのように行っているか。
- (3) 主体的・対話的で深い学びをより推進するために今後どのように取り組んでいくのか。またより推進していく方法はあるか。
- (4) なめりカフェ2023の概要と目的は何か。

### 3 持続可能な財政について

- ・ 市長提案理由では令和6年度予算の仮試算において地方税や地方譲与税などは増加と見込まれているものの、市税の大幅な増加は期待できないとしているが、詳細は。



## 開田 晃江 議員（一般質問）

### 1 教育について

- (1) 滑川市の児童・生徒の人間力向上のための教育委員会の基本的な考え方を伺う。
- (2) 滑川市の子どもたちに対して人間力向上のため取り組みが必要であると思う。
  - ア 知的能力要素を育てるためにどんなことが必要か。
  - イ 社会、対人関係力的要素を育てるためにどんなことが必要か。
  - ウ 自己制御的要素を育てるためにどんなことが必要か。
  - エ 子どもたちがSOSを発信できる環境づくりは整っているのか。
  - オ 児童・生徒を対象とした心身の健康や育みに関する講座等の開催状況は。
    - (ア) どの程度の開催か。
    - (イ) シリーズ化しているか。現在最も力を注ぐ課題は何か。
    - (ウ) 学校全体か学年毎か、クラス毎か。
  - カ 人間力向上のために何をどのような方向から進めて行けば、子どもたちの心を揺さぶる事ができるのか伺う。
  - キ 自己肯定感をもつための具体的な方策にはどのようなものがあるのか伺う。
  - ク 現在、タブレット学習やICT教育の学習が中心になっていると感じているが、やはり心の育ちや、創造力、発想力、トーク力など社会性を身につけ社会に役立つ人育ての視点も重視すべきと考えるが、教育委員会の考えを伺う。
- (3) 目指す人間像のために「滑川市子ども憲章」など考えられないか。

市制70周年の今年を新たな出発点として、21世紀を担う子どもたちの健全な成長を願うとともに、子どもたち自身が自ら考え行動できる指針として、また、大人は子どもの自立を支えるため、子ども憲章を検討してはどうか。
- (4) 教育の中の子どもの近視に対して、国を挙げ「目」を守らねばと新聞の社説にあった。滑川市の今後の対応は。

## 2 公園について

- (1) 滑川海浜公園キャンプ場の利用について
  - ア 利用実績はどうであったか。利用者は県内・外どちらか。
  - イ 利用者の方から喜びの声や苦情はあるのか。また、アンケートなどもらっているか。
  - ウ PRは万全か。
- (2) 施設の活用のため、今後の改善点について  
商工会議所からの要望書にもあったが、有料のシャワールーム設置はどうか。

## 3 子ども食堂について

- (1) 令和5年度当初予算に子ども食堂事業補助金として20万円が計上されている。市内の取り組み状況は。どのような事業者を予定しているのか。何グループか。
- (2) 社会福祉協議会にも同様な補助金があると聞いているが両方の補助は受けられるのか。

## 4 交通安全について

- ・ 中学生・高校生に反射板たすきを配布する新たな交通安全の取り組みはどうか。

## 水橋 真治 議員（一般質問）

### 1 学校教育の充実について

(1) 本市の教育DXについて

ア 児童・生徒が使用するタブレット端末のロイロノートは、授業の中で、連絡帳として、学校生活の中などで、どのようにして使われているのか。

イ 教育DXの研修は、外部の専門的な講師により実施されているのか、学校内のDX担当教員が実施しているのか。

(2) デジタル化による教師の業務改善について

教師が学期末や年度末に使用する諸帳簿のデジタル化は、県と足並みを揃えると聞いている。今後の予定はどのようになっているのか。

(3) なめりかわ教育訓について

児童・生徒が、将来実社会に出たときに、よい仕事ができるように、小中学校時代にどのような目的で、どのような力を身に付けるのかを分かりやすく示す「なめりかわ教育訓」を制定してはどうか。

### 2 子育ての充実について

(1) 放課後児童クラブの現在の状況について

12の放課後児童クラブの各学年の人数、支援員の数について伺う。

(2) 放課後児童クラブのさらなる充実に向けて

ア 寺家小、田中小、北加積小、南部小について、放課後児童クラブ専用施設建設の予定はあるのか。

イ 各放課後児童クラブによって開設時間に違いがあるが、今後、差の解消に取り組む予定はあるのか。

(3) 市民健康センターの充実について

ア 市民健康センターに設置される授乳室、オムツ交換室はどのようなものか。

イ トイレを改修する予定について伺う。

### 3 多文化共生のまちづくりについて

- (1) 本市における外国人住民の現在の状況について伺う。
- (2) 本市の外国人住民への情報提供と理解について
  - ア 本市のごみ出し・分別のルールを、どのように伝えているのか伺う。
  - イ 外国住民の方が安心して、情報提供を受けたり円滑にルールを理解するために、行政、企業、町内会等でどのように取り組めばよいか伺う。



## 中川 勲 議員（一般質問）

### 1 観光施策について

- (1) 来年のほたるいか観光は今年の反省を踏まえ準備は進んでいるのか。
- (2) ほたるいか海上観光の料金を、大幅に値上げするとの事だが、観光客は納得すると考えているか。
- (3) ほたるいかミュージアムの入館料金はどうするのか。
- (4) VR映像を多くの人に体験してもらう方策は考えているのか。
- (5) 黒部宇奈月キャニオンルートが、6月から一般開放されるが観光客を呼び込む方策はあるのか。
- (6) ほたるいかミュージアムに学芸員の配置はできないのか。
- (7) パノラマレストラン光彩で立山連峰を見られるようにならないか。

### 2 豊かな自然と共生するまちづくりについて

- (1) 先般、子どもサミットが議場で開催され、小中学生の代表が滑川市内ごみゼロ作戦について議論をされていたが、所感を問う。
- (2) 多くの提案の中に、ポスターやごみ箱を設置する内容のものがあつたがどう思うか。
- (3) 「海が輝いている滑川」を今後もPRしていきたいとの思いを発表していたがどう対応するのか。

### 3 ダイビングスポットの利便性の向上について

- (1) 年間の利用者はどれ程になるのか把握されているか。

- (2) シャワー室・トイレ・休憩室等を整備するべきと思うが考えを伺う。

#### 4 公共施設のLED化について

- ・ エネルギー価格高騰の長期化が懸念されていることから、公共施設における照明器具のLED化を早期に進めるべきと思うが、見解を問う。

## 原 明 議員（一般質問）

### 1 「互産互生」の取組について

- ・ 姉妹都市北海道豊頃町で実施されている「互産互生」プロジェクトへの連携協力、滑川物産品の販売推進についてどのように考えているか。

### 2 ふるさと米づくり体験事業について

- (1) 「田んぼの楽校」の名称でふるさと米づくり体験事業が行われたが成果と課題を伺う。
- (2) 次年度の開催予定について伺う。
- (3) 学校給食への有機野菜の利用状況について伺う。

### 3 農業の振興について

- (1) 滑川市で作付されている早生品種「てんたかく」中生品種「コシヒカリ」「富富富」、晩生品種「てんこもり」の作付面積と1等米比率の状況を伺う。
- (2) 猛暑での高温障害による1等米比率の低下は、農家の所得減少と共に、経営へも悪影響が懸念される。価格高騰対策助成金の支援や耕作への情報が必要と考えるが当局の見解は。
- (3) 24年産米の生産目標が決定し「富富富」「てんたかく」「てんこもり」の3品種の作付割合も拡大する目標が示されたが、滑川市での作付はどうか。
- (4) 有機農業の取組状況について
- (5) 農地の集約化に向けた取組を加速化するため、地域計画作成のため、意向調査が実施されたが、取りまとめはいつ頃になるのか。

#### 4 鳥獣被害について

- ・ アーバンベアへの対応、対策について具体的な考えはあるか。

## 谷崎 潤一 議員（一般質問）

### 1 滑川市総合体育センターにおける障がい者スポーツへの対応について

- (1) 障がい者スポーツの受入れ態勢は整っているのか伺う。
- (2) 令和5年度、団体・個人で障がい者スポーツの利用実績はあるのか伺う。
- (3) 車いすを使ったスポーツ全般の練習などの使用は可能なのか伺う。
- (4) 障がい者スポーツに対して施設使用や利用料など手厚い対応をしている自治体も複数存在するが、現在、滑川市における対応は、どうなっているのか伺う。
- (5) 今後の滑川市における障がい者スポーツへの対応対策について伺う。

### 2 滑川市における地域おこし協力隊について

- (1) 滑川市地域おこし協力隊募集の現在の状況を伺う。
- (2) 募集条件や予算に問題点や課題はないのか伺う。

### 3 市内小中学校における熱中症対策について

- ・ 滑川市内小中学校における熱中症対策について、令和6年度に向けて予算を含めた議論をしているのか伺う。



## 高川 正樹 議員（一般質問）

### 1 強く 優しく 輝く 滑川について

- (1) 優しさについての思いを、改めて伺う。
- (2) 子どもや子育て世代へは、国、県の事業も含めて新しい事業なども行われるが、高齢者への事業は少ないとも聞こえてくる。現在の事業をもっとわかりやすくPRすることや、新たな事業は考えられないか。
- (3) 市勢要覧には優しい市役所として結ネットの導入などについて掲載されていたが、どのようなものを使うとしても、その導入に対しての説明や対応は人が行うものであり、優しい市役所の根本は職員の対応と考えるが、見解を伺う。

### 2 みのお温泉について

- (1) みのお温泉の現状について問う。
- (2) 早月川左岸蓑輪地内の宇奈月大沢野線等の道路改良工事（東部山麓道路工事）が計画的に実施されるなか、みのお温泉を含めた周辺整備について、本格的に考える必要があるのではないか。

### 3 中滑川複合施設メリカについて

- (1) 指定管理者により、にぎわい創出として様々イベントが開催されている。民間事業者へ指定管理を行った成果を現段階でどのように感じているか。
- (2) 市制施行70周年記念式典など、多くの出席者を伴うイベントで駐車場が不足する場合がある。メリカ周辺の市有地を臨時駐車場として使用できるよう整備する必要があると思うが、見解を伺う。
- (3) 隣接した踏切の一方通行の標識の見落としで、逆走している車が多いと近隣住民から聞く。早急な対策が必要と考えるが、見解を伺う。

#### 4 姉妹都市交流について

- (1) 物価や燃料費の高騰するなか、姉妹都市交流促進奨励金の見直しは検討できないか。
- (2) 職員同士の人事交流はできないか。



## 古沢 利之 議員（一般質問）

### 1 介護保険における「住宅改修費等」の支払い対応について

- (1) 現在、本市では「住宅改修費等」は利用者が一旦全額を支払い、後日に介護保険の給付分を受ける「償還払い」とされているようだが、それが原則か。
- (2) 全国では「受領委任払い」のところもあるが、本市で「償還払い」としている理由は何か。
- (3) 県下の他の保険者ではどう扱っているか。
- (4) 本年3月の受領委任払いに関する、総務省「中部管区行政評価局レポート」をどう認識しているか。

### 2 学校体育館へのエアコン設置について

- (1) これまで他の議員も含めて質問があったが、前向きに進める予定はあるのか。
- (2) スポットクーラーなど可搬型の検討はないか。
- (3) 令和7年度まで公立小・中学校体育館への空調設置の国庫補助は2分の1に引き上げられたとのことである。設置を進展させるべきではないか。

### 3 本年の水稲について

- (1) 1等米比率の低下などは、災害とみるべきではないか。
- (2) 「富富富」のこれまでの普及状況をどう見ているか。

#### 4 帯状疱疹ワクチン接種について

- ・ ワクチン接種に補助制度を検討すべきではないか。